

こだま



新年のごあいさつ

新春講演会

買って・食べて・泊まって応援！
大抽選Wキャンペーン！！



・障害者差別解消法改正について
・各支部行事 ・新規会員紹介

信州上田奏龍の会～なきりゅう～

信州味噌
奏龍

信州味噌
600円

信州味噌

議員連絡会×上田市商工会懇談会
工業ゴルフコンペ
創業セミナー
建設業業務改善講座
まるこ・たけしおウチで外食♪応援フェア
ニッポン全国物産展 2021



新年にあたり

上田市長 土屋 陽一

明けましておめでとうございます。

上田市商工会会員の皆様におかれましては、日頃から丸子・武石地域の産業振興や魅力ある地域づくり、市政運営におきまして御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、新たな変異株の出現等、未だに予断を許されない状況が続いていますが、市といたしましては、今後も県や関係機関等と連携し、感染予防対策に取り組んでまいります。

さて、丸子・武石地域においては、中止となったげんきまるこ産業フェスタの代替事業として「丸子・武石で買って、食べて、泊まって応援！大抽選キャンペーン」が実施され、落ち込んだ地

元の消費喚起や地元事業者の利用促進に繋げられ、武石地域においては、「信州うえだ武石割」や「森のスタンブラリー」等新しい生活様式を踏まえ、地域の特性を生かした独自の取組がなされました。

また、令和元年東日本台風により被災した内村橋も令和三年十一月二十八日に開通式を迎え、無事に復旧したことから、今後の地域活性化に期待が持たれます。

上田市商工会会員の皆様には、丸子・武石地域のみならず、上田市全体を力強く支えていただいております。今後とも引き続き商工業のさらなる発展のため、変わらぬ御支援・御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、上田市商工会及び会員各位の御健勝とますますの御繁栄、そして新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年にあたり

上田市商工会長 小宮山陽一

新年あけましておめでとうございます。新春を迎え心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルスがおさまらず地域の活性化に向けた様々な取り組みを実施することができま

んでした。当会といたしましてはこうした事態にただ手をこまねているだけではないと考え丸子観光協会と一体となって、「コロナワクチンの職域接種」を鹿教湯病院の協力を得て実施をいたしました。また、げんきまるこ産業フェスタの代替事業として「丸子・武石で買って応援！大抽選キャンペーン」や「おうちで外食応援フェア」

を実施したところであります。

本年も厳しい状況が続くことが予想されますが地域の総合経済団体としての役割を果たすべく、地域のますますの発展、活性化に向けた諸事業の実施や会員皆様のご要望に応えられるよう取り組んでまいりますので引き続き皆様のご支援と御協力をお願い申し上げます。

上田市商工会新春経済講演会

令和4年1月18日（火）、富士通株式会社理事／首席エバンジェリストである中山五輪男氏をお招きし、「DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に向けて今取り組むべきこと」と題してご講演頂きました。

まず、世界のデジタル普及度や世界競争力ランキングにおける日本の順位などから、どれだけ日本がデジタル後進国であるかを実際のデータで説明され、さらに、『企業や自治体がDXに取り組むためには、まずは「身の丈に合う」ところから始めること、DXはあくまでもヴィジョン達成のための手段であること』を語られました。また、上田市のスマートシティ化推進計画にちなんで全国のスマートシティ化に取



り組んでいる自治体の様子も説明頂き、聴講者は熱心に耳を傾けていました。講演後、「アフリカ諸国やインドがあんなにデジタル化が進んでいるなんて驚いた」、「DXって何かよく分からなかったけど、説明がとても分かりやすかった」という聴講者の声を多く頂戴しました。

げんきまるこ 産業フェスタ 代替事業

Project Report

丸子・武石で
買って・食べて・泊まって応援！
大抽選Wキャンペーン!!



「げんきまるこ産業フェスタ」が新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止を余儀なくされたため、代替事業として「丸子・武石で買って・食べて・泊まって応援！大抽選Wキャンペーン!!」を企画・実施しました。

このキャンペーンは、11月25日(木)～12月25日(土)の期間中、加盟店舗で1度に2000円以上のお買物をしたレシートを専用はがきに貼付けて応募するキャンペーンに加え、令和元年東日本台風災害で損傷した内村橋復旧開通記念に合わせて、11月28日(日)～11月30(火)の3日間は1度に10000円以上のお買物をしたレシートで応募で

きるプレミアムデーとし、タイトル通りのWキャンペーンになりました。

なお、プレミアムデーについては、2年間以上の長期にわたって内村橋が全面通行止めとなったことで消費者の購買行動は大きく変化し、海戸・駅前・沢田・三反田・御嶽堂地区の事業所はコロナ禍とあわせ二重苦となっていましたので、売上回復の一助になればと対象加盟店をこの5地区にある事業所に限定させて頂きました。

景品については各加盟店で利用でき、お食事券やお買い物券、宿泊券に加え、地元産ワインや地酒、地域産品等が当たるといふ豪華なもので、地域の



景品のひとつとなった地元のお酒とワイン、その他、羽毛布団や防災グッズ等、豪華景品が抽選で60名様に当たりました。

皆様からの予想を上回る問い合わせがありました。

上田市商工会管内の飲食・宿泊業者はコロナ禍で大きな打撃を受けておりますが、キャンペーンによって商品券や食事券、宿泊券利用によるリピート率の向上や新規顧客開拓の機会創出に繋げて頂ければ幸いです。



懇談会

議員連絡会×上田市商工会

スマートシティ化推進計画

令和3年11月1日（月）、丸子・武石地区議員連絡会と上田市商工会との懇談会が開催されました。

懇談会では、コロナ禍における地域の現状等について各部長・副部長より意見発表がありました。

現在、コロナ感染状況は落ち着いているものの、飲食店では大人数の会食はまだ敬遠されており、なかなか客足が戻らないこと、また、製造業では原油の高騰や自動車減産による製造ライ

ン減少が課題となっています。

新型コロナウイルスによる企業への影響は未だ大きく、見通しが不透明であることから、金融支援や助成金等に対する要望が多く聞かれました。

また、懇談会開催に先立ち、上田市政策研究センター副センター長の矢野氏より「上田市スマートシティ化推進計画」のプロジェクトについてお話がありました。

上田市では、人口減少や少子高齢化社会の進展、頻発する大規模災害など顕在化するさまざまな課題へ対応するため、最先端技術・デジタルツールを活用した取り組みが行われており、すでに実証実験が始まっているプロジェクトもあります。

課題解決に向けたためには、技術を提供する地域企業と行政の連携が必要不可欠であるとのことでした。



工業ゴルフコンペ

令和3年11月6日（土）上田丸子グランドヴィリオゴルフクラブにおいて第33回工業ゴルフコンペが開催されました。前年度はコロナ禍の影響で開催できませんでしたでしたが、今回52名の参加者によって盛大に開催されました。当日は晴天に恵まれ、楽しいラウンドができました。次年度も大勢の方のご参加をお待ちしております。

優勝…滝沢光次さん（信州銘醸株式会社）
準優勝…横澤順次さん（八十二銀行丸子支店）
第3位…木村雅和さん（株式会社柳原製作所）



左：優勝された滝沢光次さん
右：宮下副会長





創業セミナー

令和3年12月3日、創業を目指している方や創業間もない方を対象に、創業セミナーを丸子ファーストビルで開催しました。講師に中小企業診断士の原祐治先生をお招きし、創業に向けた「創業計画書」の作成や、「経営」・「販路開拓」・「資金調達」など実践的な内容でご講義いただきました。最初は緊張されていた受講生の皆さんも、思い描いているビジョンが明確となるうちにだんだんと笑顔になり、ワークも楽しみながら取り組んでいました。

また、創業時に必要な知識や業種ごとの準備、創業計画書の策定など、先生の丁寧な説明とアドバイスによって



参加者からの質問もより実践的なものとなり、理解の深さが伺えました。終了後、参加者の皆様に話を伺うと「もっと早くやってほしかった」、「足りない知識と準備がハッキリしたので参加してよかった」などのうれしいお声。商工会としても丸子武石地域内に多くの事業所が生まれるよう定期的に創業セミナーを開催してまいります。



建設業業務改善講座

令和3年12月16日（木）、建設業経営改善研究会による研修会が丸子ファーストビルで開催されました。昨年度は、上田市新庁舎の建設現場や令和元年東日本台風災害復旧工事現場の見学会など、より建設業に直結した活動にシフトチェンジしましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の感染拡大が顕著となり止む無く中止となりました。

今回は、丸子地域自治センターから滝沢建設課長、深井土木担当係長、武石地域自治センターから佐藤産業建設課長、内堀建設管理担当係長をお招きし、「令和元年東日本台風災害丸子武石地域の復旧状況と今後のインフラ整備について」の研修会を開催しました。

未だ爪痕が残る台風災害の復旧工事は、2年以上経過した今も丸子・武石両地域が全て完成に至っておらず、被害の大きさがうかがえました。また、当時の総雨量はまさに想定外で、伊勢湾台風とは比べ物にならない雨量であったことを改めて知りました。参加者も自身の地元のことなので熱心に聞き入っていました。

建設業経営改善研究会は、今年度より



リリーダーに大沢拓真氏（株式会社インテリア大英）、副リリーダーに滝沢祐也氏（滝沢建築）が選任され、活動内容も大きく変えていきますので、メンバーの積極的なご参加をお願いします。





まるこ・たけし おうちで外食♪ 応援フェア

コロナ禍で困難な状況にある飲食店を支援するため、長野県で「テイクアウト・デリバリー応援事業補助金」が創設されました。この補助金は、飲食店の「新しい生活様式への適応」と、消費者の「テイクアウト・デリバリー利用の定着」を目的とし、商工会が実施する取組に助成されます。

上田市商工会では、管内飲食店の利用促進の一助となるため「おうちで外食♪応援フェア」を企画・開催しまし



まるこ TAKE OUT たけし

**おうちで外食♪
応援フェア**

丸子・武石地域飲食店
テイクアウト・デリバリー応援事業

**クーラーエコバッグ
プレゼント
キャンペーン実施中!**

期間: 10/2~10/31

クーラーエコバッグがなくなり次第終了

加盟店で2,000円以上テイクアウト(お持ち帰り)・デリバリー(宅配)をご利用のお客様に、オリジナルクーラーエコバッグをプレゼント!!

※数に限りがございます。
※プレゼントはカー人専用店舗で印刷。

**お持ち帰り
できます!**

加盟店は
のぼり旗・ポスターの
あるお店が目印!

おうちで外食♪
応援フェア
加盟店

加盟店一覧は裏面をご覧ください!

お問い合わせ: 上田市商工会 TEL.0268-42-2213

た。10月2日から10月31日までの開催期間中、加盟飲食店で2千円以上テイクアウト(持ち帰り)やデリバリー(宅配)を利用すると、オリジナルエコバッグをプレゼント。チラシを見たお客様から、加盟店舗に問い合わせが来るなど、大変好評でした。

エコバッグプレゼントキャンペーンは終了しましたが、各飲食店のテイクアウト・デリバリーは引き続き注文可能ですので、ぜひご利用ください。



ニッポン全国物産展2021

全国商工会連合会主催「ニッポン全国物産展2021」が池袋サンシャインシティにて11月19日(金)~21日(日)の3日間に亘り開催されました。飲食料品製造販売を主とした中小・小規模事業者の販路開拓支援を目的に毎年開催されており、本年は全国各地から178店舗が集いました。上田市商工会からは大桂商店様が出展され、ブース前にはお味噌や醤油、おやきなどを求める大勢のお客様で賑わっていました。長野県からは当初6社が出展する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で2社がキャンセルとコロナ禍の不安で事業活動が制限されることは残念ではありません。

会場では物販のほか、フードコートエリアや吟醸祭エリアが設けられ、全国各地のご当地グルメや日本酒がブースに並びました。また、本年からJAGが全国物産展に初登場。秋の味覚、旬の野菜や新米のほか、北海道産じゃがいもの詰め放題などがあり、お客様がお買い物を楽しんでいました。3日間の来場者数は4万4199人に上り、大勢のお客様で会場が賑わっていました。



生産者・事業者の皆さんが抱く『お客様のために』という強い思いは、美味しさへと変わり全国各地に届いていることを実感しました。

障害者差別解消法の改正

平成 28 年 4 月 1 日に施行された「障害者差別解消法」が、令和 3 年 6 月に改正されました。この法律は、障がいの有無に関係なく、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを目的としており、「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。

今回の改正により、これまで民間事業者には“努力義務”（できるだけやらなければならない）とされていた「合理的配慮」の提供が、国や自治体と同じように“義務化”（やらなければならない）されました。

上田市でも、手続きやサービス提供の場などにおいて、障がいを理由とする差別を決して行ってはならず、また、様々な場面において合理的配慮の提供を実施しています。

不当な差別的取扱いの禁止とは？

国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者が、障がいのある人に対して、正当な理由なく、障がいを理由として差別することを禁止しています。

合理的配慮の提供とは？

障がいのある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合があります。

この法律では、国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者に対して、障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために、何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応することを求めています。

【例えば…】

- ・文字の読み書きが困難な方が、タブレットや音声読上げソフトで学習できるようにする。
- ・複雑な指示や文章の理解が難しい方に、内容を 1 つずつ分けて伝えたり、イラストを使用し説明する。
- ・車いすを利用する方が自力で移動できない場所に、スロープやエレベーターを設置する。
- ・疲労や緊張が大きい方のために、休憩スペースを設けたり、業務時間等を調整する。 など

参考

※正式名称「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」

内閣府ホームページ <https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/sabekai.html>



あたらしい
仲間をご紹介します

新規会員紹介



合同会社令和マーケティング

上田市上丸子 968 TEL / 080-6899-5490



一言コメント

商店や会社のホームページ制作が得意です。お客様の来るホームページを安くつくります。



新規会員お待ちしております！
お気軽に上田市商工会まで



各支部の行事予定

2022 年 1 月～ 6 月



1

2

3

4

5

6

- 支部総会（長瀬支部）
- 支部総会（依田支部）
- 支部総会（東内支部）
- 丸子稲荷神社十八夜祭（中丸子支部）
- マレットゴルフ大会（東内支部）

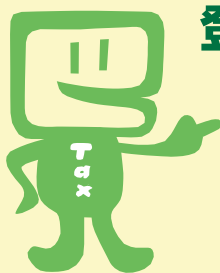
事業者の方へ/

税 国税庁

消費税の
インボイス
制度

登録申請受付中!

令和5年10月1日からインボイス制度が始まります。
インボイスを交付する事業者となるには事前に登録申請が必要です。



登録申請手続は、e-Tax をご利用ください!!

- ✓ 「e-Taxソフト(WEB版)」、「e-Taxソフト(SP版)」をご利用いただくと質問に回答していくことで申請が可能です。
- ✓ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。



個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

全国どこからでも誰でも参加可能な
オンライン説明会を開催

インボイス制度の基本的な事項や留意すべき点などを解説します。また、チャット機能を利用した質疑応答も行っております。



説明会サイトへ▶

- インボイス制度に関する一般的なご相談は、軽減・インボイスコールセンターで受け付けております。
【専用ダイヤル】0120-205-553 (無料)
【受付時間】9:00~17:00 (土日祝除く)

インボイス制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ



お子さまの 進学、在学を応援! 国の教育ローン

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。



【ご融資額】お子さま1人あたり350万円以内

【金利】年1.65% 固定金利

※「母子家庭」、「父子家庭」、「世帯年収200万円(所得132万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方」は年1.25%(令和3年11月1日現在)

【ご返済期間】15年以内

※「交通遺児家庭」、「母子家庭」、「父子家庭」、「世帯年収200万円(所得132万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方」は18年以内

【お使いみち】入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【ご返済方法】毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

【保証】(公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

ご相談・お問い合わせは教育ローンコールセンター



0570-008656 (または 03-5321-8656)
ハローコール



日本政策金融公庫

詳しくは Web で!

国の教育ローン



上田市商工会

<https://www.uedasi-shokokai.com>

〒386-0404 長野県上田市上丸子950ファーストビル2階
TEL:0268-42-2213 FAX:0268-42-7142

ホームページ



facebook



編集後記

今号より誌面がリニューアルされました。今後により多くの皆様にご愛読頂けますよう、たくさんの情報や活動報告で誌面を賑わせていけたらと思います。また、最新情報は上田市商工会のホームページに日々アップしていますので、ぜひご活用ください。

会報「こだま」112号 令和4年1月

●編集・発行/上田市商工会広報委員会 ●印刷/一喜堂印刷